

リスクアセスメント実施一覧表（実施記載例）（製品組立作業2）

リスクアセスメント対象職場		①～③の実施担当者の実施日		④～⑥の実施担当者の実施日		⑦～⑧の実施担当者の実施日			
		社長(工場長)		製造部長		製造第〇課長			
① 作業名 (機械・設備)	② 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害※	③ 既存の災害防止対策	④ リスクの見積り		⑤ リスク低減措置案	⑥ 措置実施後のリスクの見積り		⑦ 対応措置	⑧ 備考
			重篤度	発生可能性(リスク)		重篤度	発生可能性(リスク)		
組立作業	不安定な足場から転落して骨折や打撲をする。	決められた足場の構築 安易な足場代用品の使用禁止	×	△	①踏み台、脚立、渡し板の整備と点検 ②作業場所の整理整頓	×	○	●使用具の廃棄基準のルール化 ●職場の一作業即清掃の定着化	
準備作業	部品(ユニット)を取付け(取外し)時斜め吊りをして、荷が落下または振られて負傷する。	斜め吊りの禁止の徹底	×	△	①吊り段取を作製し使用の徹底をする。	×	○	●作業手順書の作成と作業教育の実施	
試運転作業	可動部、回転体に巻き込まれて負傷する。	服装点検 立入禁止措置	×	△	①禁止エリアをトラロープ等で明確に表示する。 ②作業前に段取りを確認する。	×	○	●電源を入れるときは ●電線を吹く。 ●服装点検の徹底	
手直し・調整作業	可動部を手回して調整しているとき、手指を切傷する。	安全の留意点を記載した組立マニュアルの作成	△	×	①立ち位置、作業姿勢をマニュアルに追記 ②作業段取りの確認	△	○	●ネジ山等の鋭利な部分には防護シールの添付	
手直し・調整作業	主軸台後部の調整作業中に別の作業者が機械を作業させて、調整をしている作業者が回転部に巻き込まれ負傷する。	全体を監視する監督者を置く。	×	△	①作業手順の事前確認 ②可動部立入り時の機械操作禁止 ③合図の確認 ④注意事項を書いた看板の設置	×	○	●作業前に危険予知ミーティング ●指差確認 ●ロックアウトシステムの適用	

災害の重篤度 ×=致命的・重大 △=中程度 ○=軽度
優先度 III=直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。 II=速やかにリスク低減措置を講ずる必要があるリスクがある。 I=必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。

※災害に至る経緯として「～なので、～して」「～になる」と記述